

参考資料

目次

・意見交換の流れ・・・P 1

意見交換①

- ・第2回ワークショップまとめ「魅力的な将来像」・・・P 3
- ・地域の特徴・・・P 4
- ・地形の特徴・・・P 5
- ・土地利用の特徴・・・P 6
- ・将来人口推計・・・P 7
- ・人口推移・人口割合推移・・・P 8
- ・人口動態マップ（15歳未満）・・・P 9
- ・人口動態マップ（15～64歳）・・・P 10
- ・人口動態マップ（65歳以上）・・・P 11
- ・交通アクセス（バス路線図）・・・P 12

意見交換②

- ・第2回ワークショップまとめ「将来像に向けた公共施設の使い方を整理したアイデア」・・・P 14
- ・日進町・渡田新町エリアの公共施設一覧・・・P 15
- ・起点施設の紹介・・・P 21

意見交換の流れ

意見交換①

60分

起点施設周辺エリアの
将来像（暮らしやすいまち）を考えよう

起点施設周辺エリアの現状把握

将来像（暮らしやすいまち）を出し合う

理由について、聞き取り深める

みどり溢れる
まちなみで
ホッとできる

徒歩圏内に
サードプレイス
（居場所）
がある

入りやすくて
居心地のよい
交流の場がある

出た意見をシール投票で重みづけ



将来像を表す**短冊づくり**

ホッとする居心地の良いサードプレイスが溢れるまち

中間発表・休憩

意見交換②

65分

起点施設にあつたらいいなと思う
機能やニーズを考えよう

起点施設の現状把握

将来像を実現するために
起点施設にあつたらいいなと思う
機能やニーズを出し合う
（理由もなるべく書く）

若い人が気軽に集ま
れて交流が生まれる
拠点があるとよい

働き世代が多いため、
夜間にも利用できる、
打合せスペースがある
とよい（地域活動等）

相手方施設
にあった方
が良い場合
についても
考える

発表・まとめ

シール投票で発表する
内容を絞り込む

意見交換①

第2回ワークショップまとめ「魅力的な将来像」

【川崎市】第2回ワークショップでまとめた「魅力的な将来像」

- ・新旧の住民が仲良くなれるきっかけがたくさんある
- ・経済的な心配もなく、趣味を通じた健康づくりで医療費減、自立した高齢者ライフ
- ・子どもが安心して悩みを相談できる
- ・徒歩5分のアクセスが良い場所に子どもも親も安心して遊べる場所がある
- ・集中して勉強や仕事ができるスペースがある
- ・若い人たちが地域に関わるきっかけの情報がしっかり届いている
- ・世代間交流の場がある
- ・公共施設が人とつながりをつくるハブになる施設になっている
- ・色々な情報が入手できる環境になっていると良い
- ・定期的に体を動かしたい人が集まって運動できる場所とコミュニティがある
- ・困ったことに対して多様な互助サービスが多数行われている
- ・子どもが病気の時も、子どもを預けられる場所が近くにあり、安心して仕事ができる
- ・在日外国人とのふれあいが多く、外国人が町会に入っており、外国人の得意なことを教えてもらう

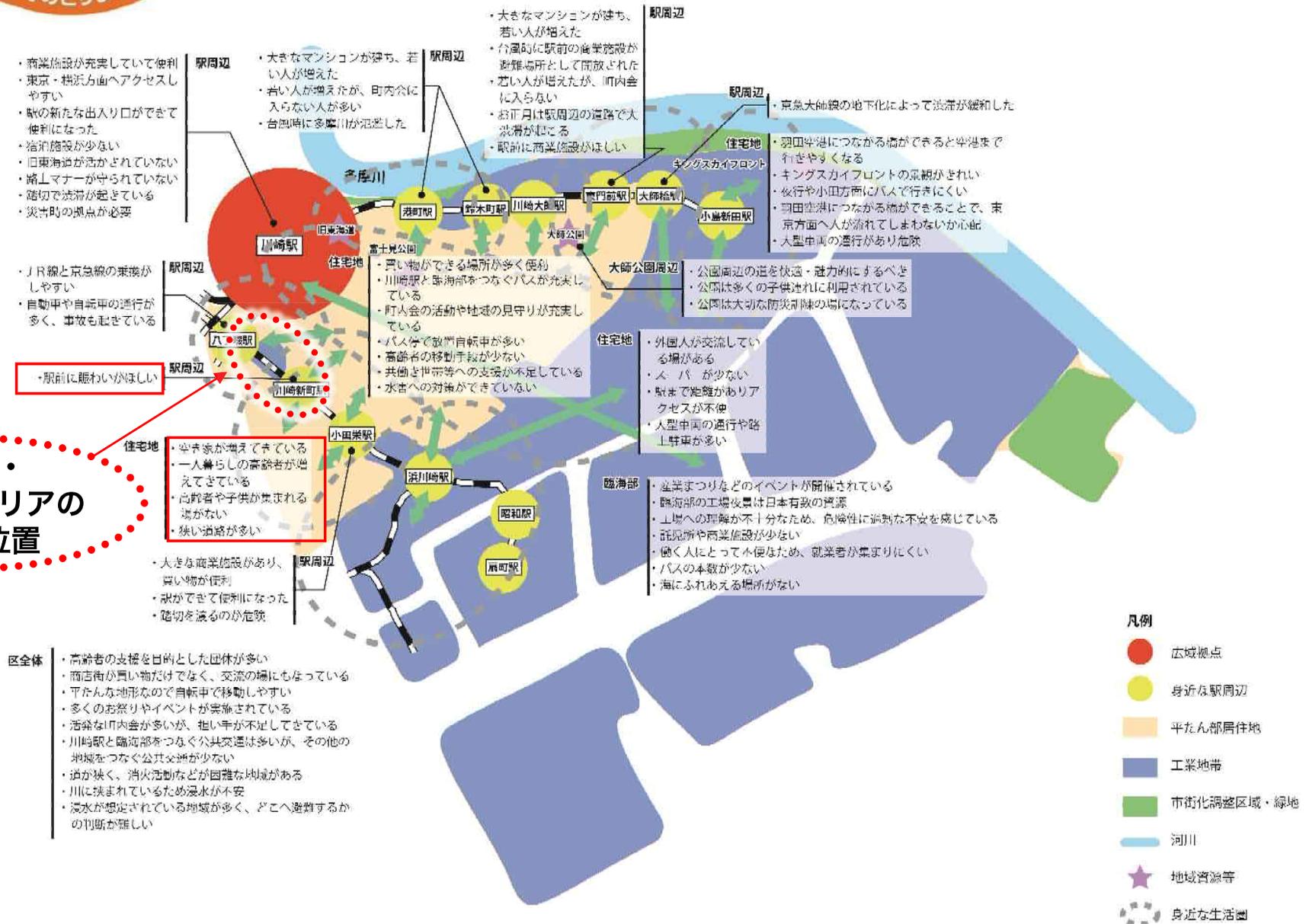
起点施設周辺における地域の
将来像の意見交換に使用します。

地域の特徴 ～川崎区～

参考資料

ワークショップ等のとりまとめ

川崎市都市計画マスタープラン川崎区構想（令和3年8月改定版資料編より）

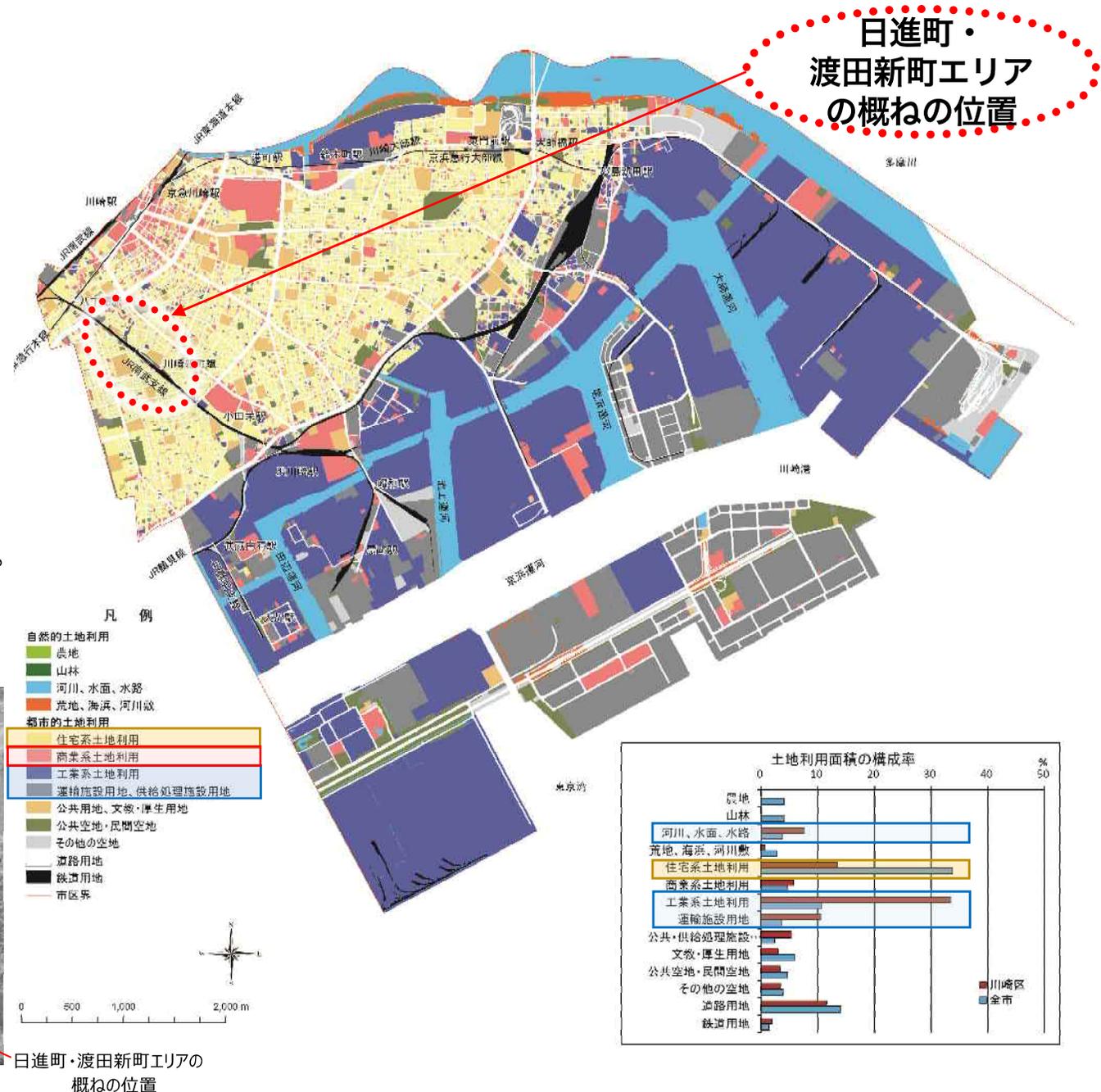
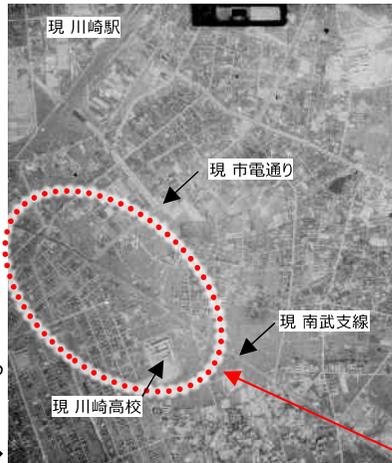


土地利用の特徴 ～川崎区～

- 川崎区の土地利用面積の構成をみると、全市平均と比べて**工業系土地利用や運輸施設用地、河川、水面、水路などの割合が2倍以上となっており**、区域の**30%以上が工業系土地利用**となっています。農地、山林はほとんど残っておらず、**住宅系土地利用の割合は全市平均よりも低い**状況です。
- 工業系土地利用**は、東京大師横浜線から南東の東京湾側に広がる臨海工業地帯と多摩川沿いの一部に集積しています。
- 商業系土地利用**は、JR東海道本線と国道15号の間の地域に集積しています。また、主要な道路沿道にも集積しています。
- 住宅系土地利用**は、国道15号と東京大師横浜線の間地域に集積しています。

なお、市電通り以南の起点施設周辺（渡田新町3丁目等）は、**昭和10年代の耕地整理**により概ね現在の街の骨格となる区画が形成されました。

昭和11（1936）年頃の日進町・渡田新町エリア→

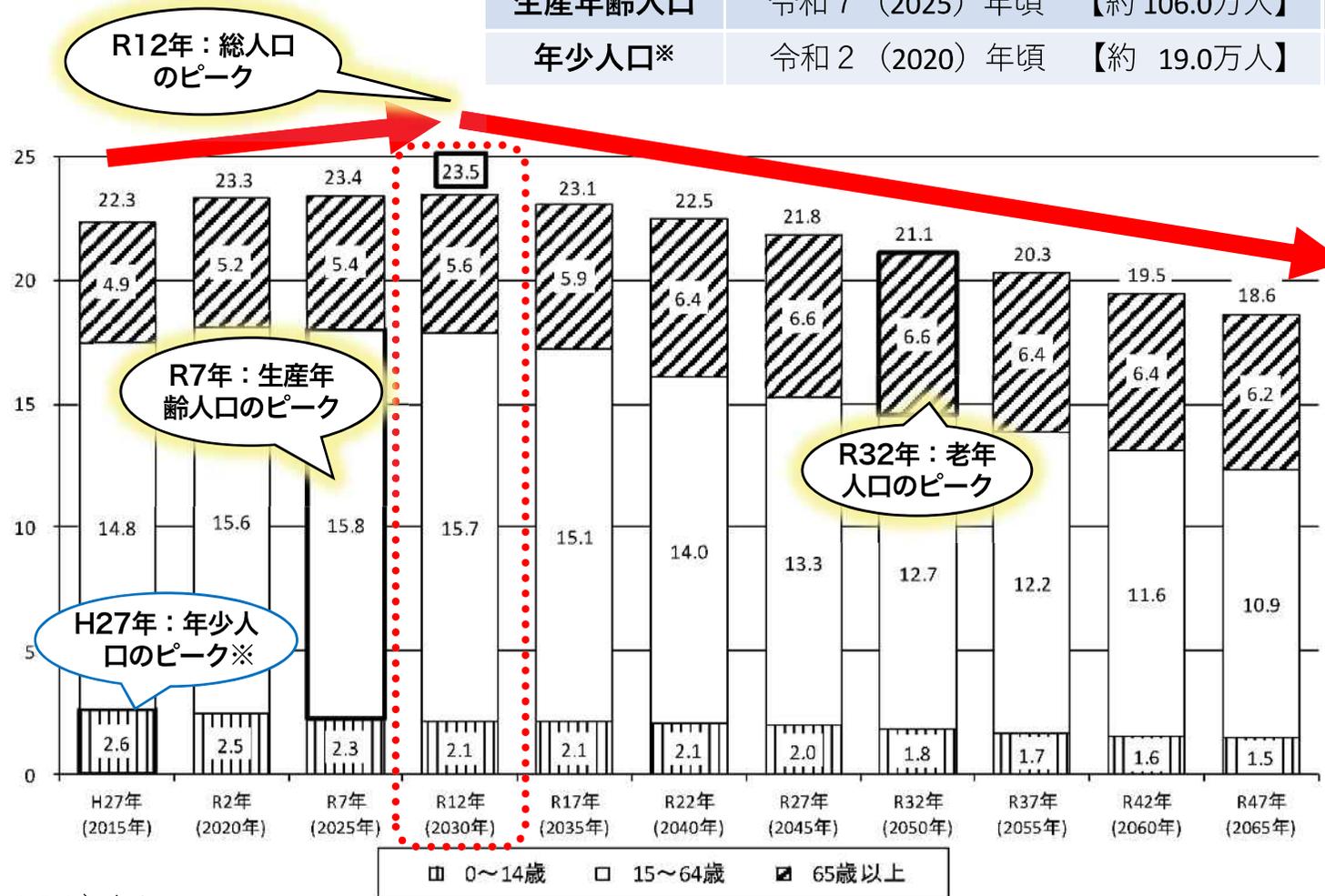


(参考) 川崎市都市計画マスタープラン川崎区構想 (令和3年8月改定版)、川崎市HP、国土地理院の空中写真

将来人口推計 ～川崎区～

- 川崎区の人口は**令和12（2030）年頃の約23.5万人をピーク**に、その後は減少過程への移行が想定されています。
- また、**市全体の推計と比べると、総人口、老年人口、生産年齢人口はピークが同じで、年少人口のピークが早い**のが特徴です。

項目	川崎市全体（【 】は人口）	川崎区
総人口	令和12（2030）年頃 【約 160.5万人】	令和12（2030）年頃
老年人口	令和32（2050）年頃 【約 47.5万人】	令和32（2050）年頃
生産年齢人口	令和7（2025）年頃 【約 106.0万人】	令和7（2030）年頃
年少人口*	令和2（2020）年頃 【約 19.0万人】	平成27（2015）年頃

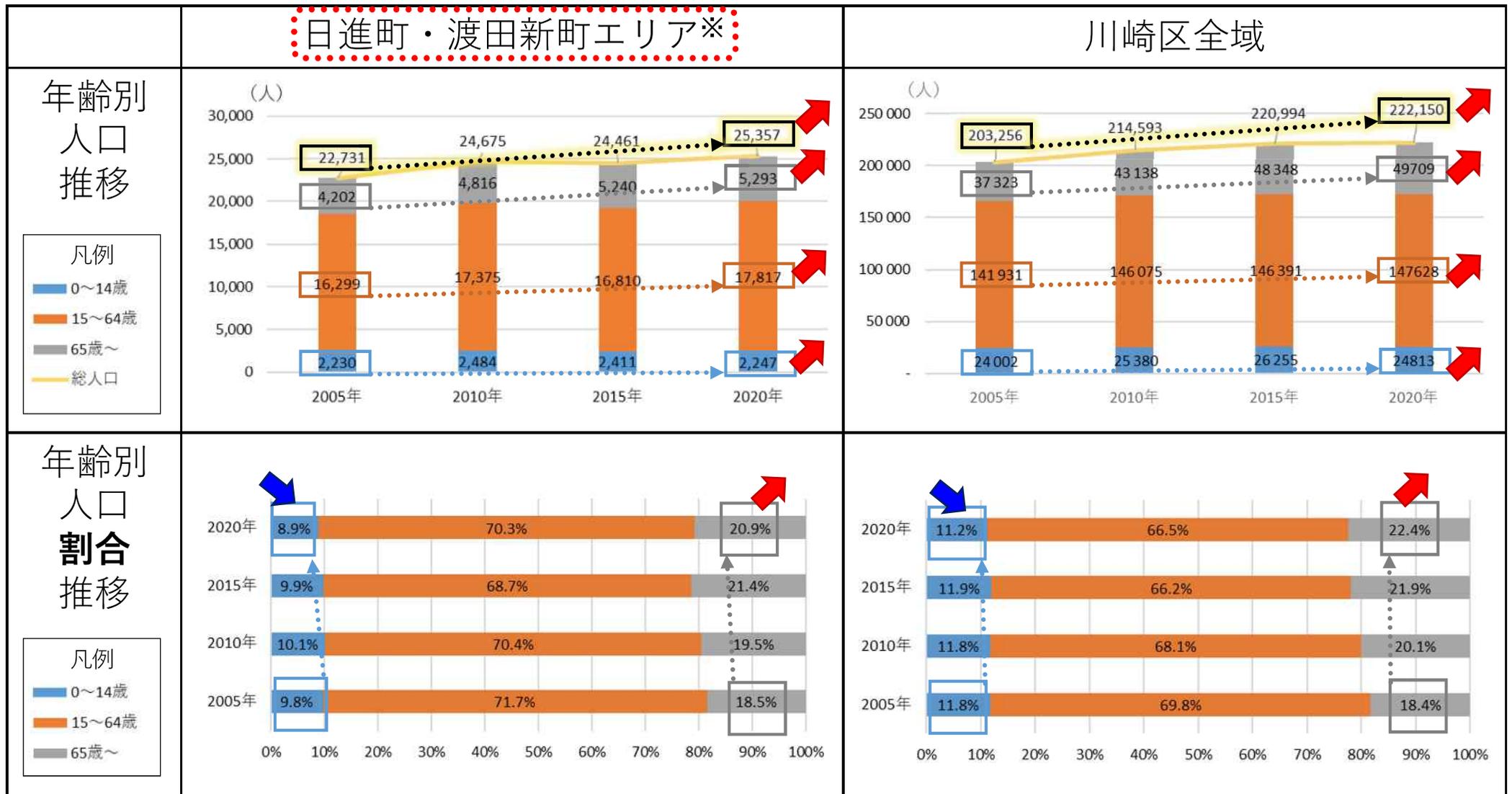


※基準となる令和2（2020）年と平成27（2015）年及び推計期間の中での最大値

資料：令和4（2022）年2月川崎市総合計画第3期実施計画の策定に向けた将来人口推計（更新版）

人口推移・人口割合推移 ～川崎区～

- 「年齢別人口推移」をみると、日進町・渡田新町エリアと区全域ではほぼ同様の傾向を示しており、**総人口**、**老年人口（65歳～）**、**生産年齢人口（15～64歳）**、**年少人口（0～14歳）** いずれも**増加傾向**となっています。
- 「年齢別人口割合推移」では、日進町・渡田新町エリアと区全域ではほぼ同様の傾向を示しており、**年少人口（0～14歳）**は**減少傾向**、**老年人口（65歳～）**は**増加傾向**となっています。



※日進町、南町、下並木、池田1・2丁目、元木2丁目、渡田新町2・3丁目、【人口推移・人口割合推移（国勢調査より町丁別年齢別人口統計）】
 渡田山王町、京町1丁目の町丁目を集計。当該エリアの起点施設：かわさき健康づくりセンター 8

人口動態マップ（15歳未満） ～川崎区～

- ・ 町丁目別の15歳未満の人口割合を見ると、**富士見、港町**のほか、**大師河原、東門前**などでその**割合が高く**なっている一方で、**東田町**や**南町周辺**では**低い割合**となっています。
- ・ **渡田新町3丁目**周辺では、一定の15歳未満の人口割合があることが確認できます。

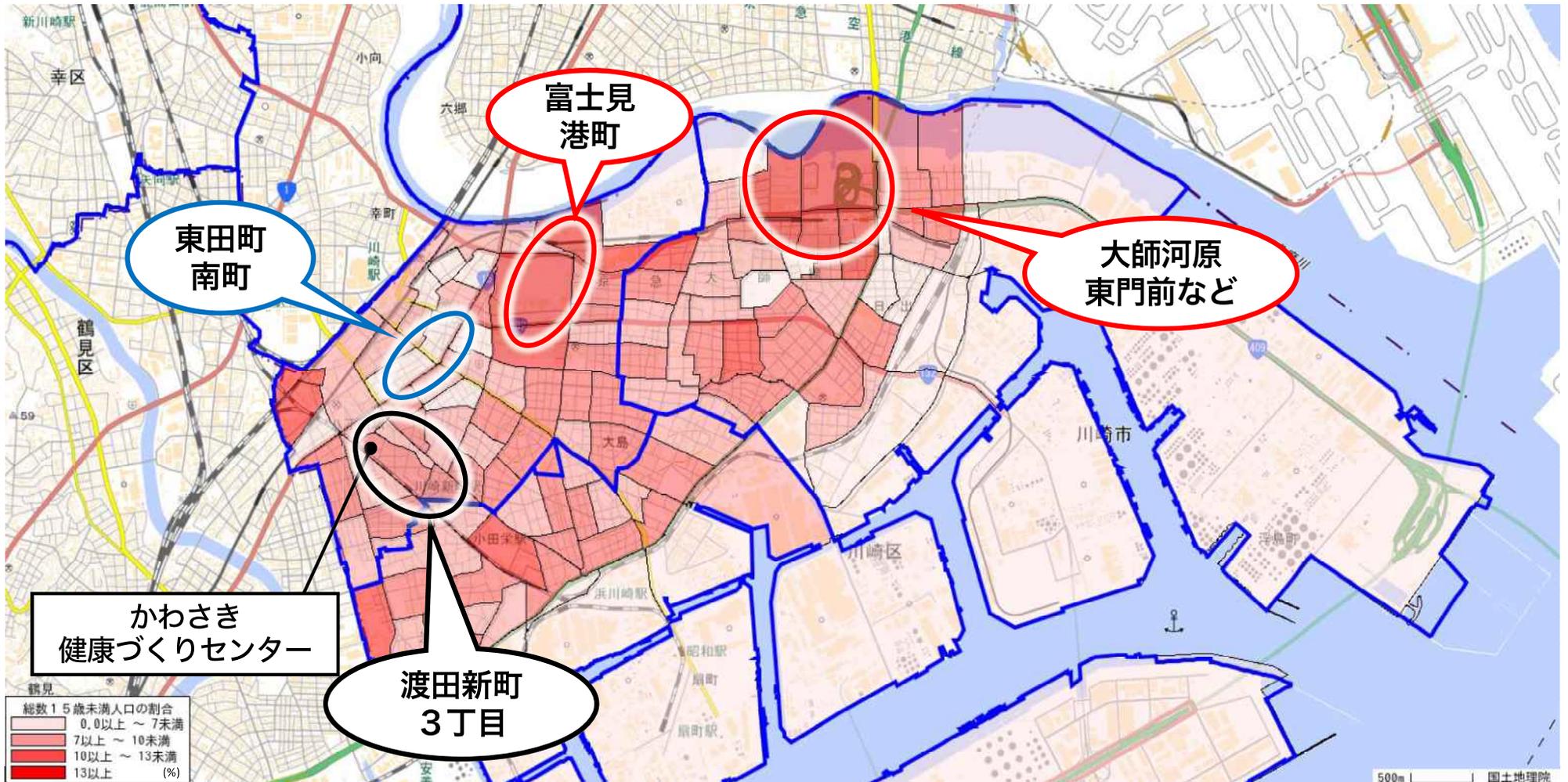


図 川崎区の町丁目別15歳未満の人口割合（令和2年国勢調査）【jSTATMAP】

人口動態マップ（15～64歳） ～川崎区～

- ・町丁目別の15～64歳の人口割合を見ると、駅前本町などの**川崎駅周辺**と**殿町3丁目**で割合が高くなっている一方で、**渡田新町・渡田**周辺では**低い割合**となっています。

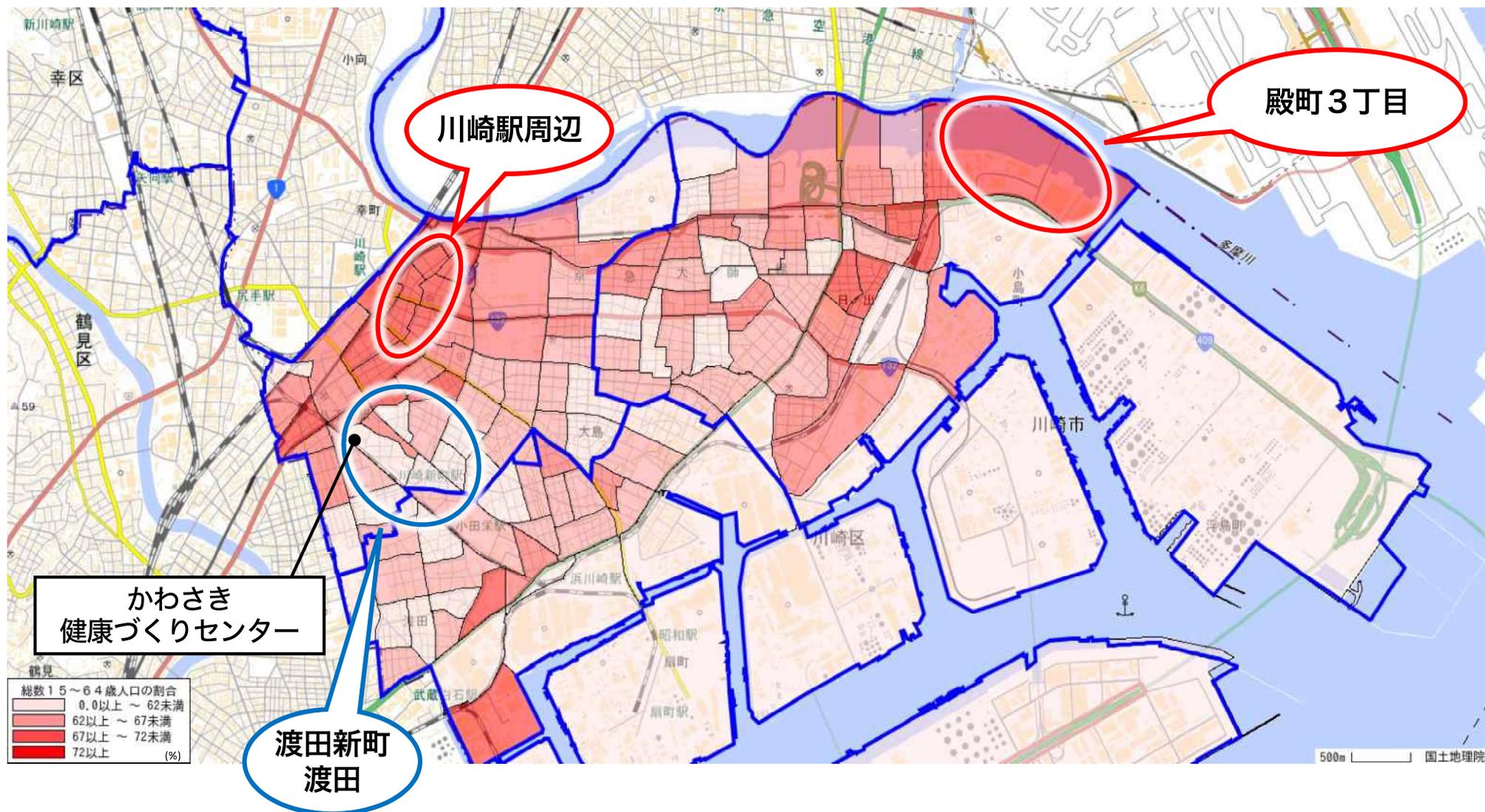


図 川崎区の町丁目別15～64歳の人口割合（令和2年国勢調査）【jSTATMAP】

人口動態マップ（65歳以上） ～川崎区～

- ・町丁目別の65歳以上の人口割合を見ると、**渡田新町・渡田、大島・桜本**周辺で割合が高くなっている一方で、**宮本町**などの**川崎駅**周辺では**低い割合**となっています。

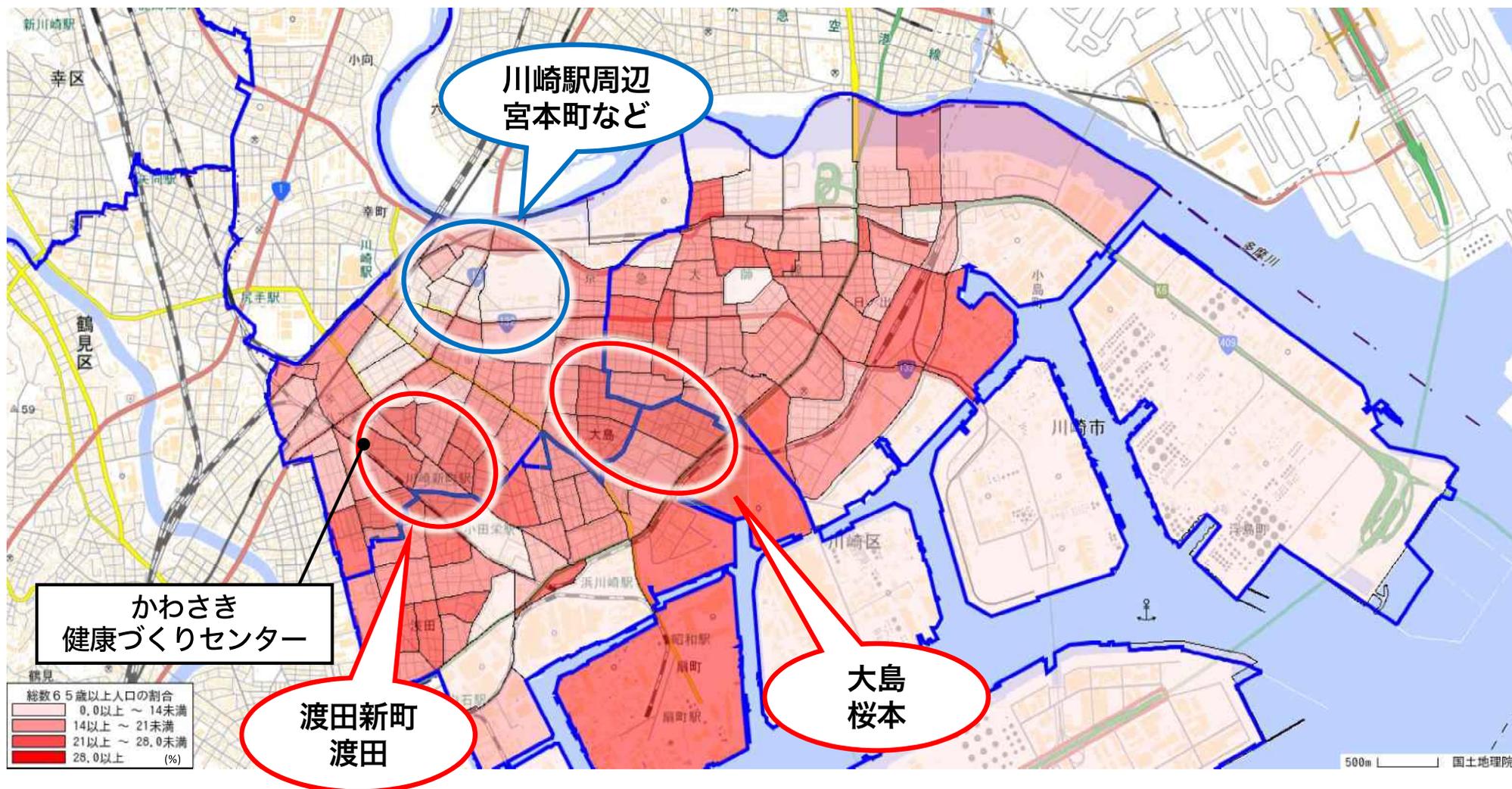


図 川崎区の町丁目別65歳以上の人口割合（令和2年国勢調査）【jSTATMAP】

意見交換②

【川崎市】第2回ワークショップまとめ

「将来像に向けた公共施設の使い方を整理したアイデア」

新旧の住民や、多様な国籍の人たちの交流の場と機会づくり
...小中学校の空きスペースをコミュニティ用に開放しよう（食・スポーツ・音楽）

いろいろな情報があたり前に知れる環境
・チラシの配布
・PCが無料でつかえる

様々な世代と一緒に過ごせる。
...生涯学習の総合的施設のようなものがあるとよい

子どもの自由な遊び場と悩み相談⇔自立した高齢者ライフの実現を目指して
...自立したシニアが遊びを教えてくれる、一緒に謝りに行くなど見守りの係員になってくれる遊び場・公園

世代を超えて交流ができる
・地域の人が先生になったり、プロアスリートに教えてもらう・教えた人はポイントがもらえる・人とつながれるハブ施設がある・一人でも楽しめる・好きでつながる・にぎわいがある

地域の人々が互助的なオンラインサービスでつながっており、リアル支援の際に会場等の支援をする

集中して勉強・仕事ができるスペースがまちにあることを目指して
...小中学校の空きスペース開放（近所にあることが大事）、庁舎やカルツなどネットで利用状況が分かるしくみ

各施設がもっと入りやすい工夫がされていると良い
・ドアが大きい・窓が大きくて中が見える・誰がいるかわかる
・どんな人が使っているかわかる

学校開放は個人でも使えるようにして、運動できる場所を増やしコミュニティを育てる

若い人たちが地域のイベントなどで地域に関わるきっかけの情報提供
...Peatixと市が協働して地域のイベント情報と出欠がわかる多言語対応のアプリ・システムをつくる

土日も開放してほしい！！
・市役所、学校、子育て施設など全部

子どもを預けられる場所が近くにあり、子どもが病気の時も安心して仕事ができる

日進町・渡田新町エリアの公共施設一覧 ～川崎区～

日進町・渡田新町エリアの公共施設一覧

川崎市公共施設白書【令和4（2022）年度版】R5.3.31時点

※築年数はR6.3.31時点

施設No.	大分類	施設名	所在地	概要	基礎データ（公共施設白書より）		
					延床面積（㎡）	建築年月日（築年数※）	年間利用者数（人）
21	消防施設	消防局総合庁舎・川崎消防署 	川崎区南町20-7	・消防力の基盤となる防災拠点であり、消防法に基づく業務（予防・警防・救急）を実施している。消防局指揮本部、川崎区における災害本部としての役割もある。	9453.54	2002/3/26 （築22年）	-
23	消防施設	川崎消防団第1分団器具置場 	川崎区池田1-6-13	・地域に密着した防災活動機関として、各消防署の管轄区域単位に設置されている消防団の活動拠点。消防団員の詰所、活動資器材置場、車庫等の役割。	65.09	1988/3/31 （築36年）	-
31	学校施設	京町小学校 	川崎区京町1-1-4	・創立：昭和32年4月1日 ・学級数16、児童数358人（令和5年5月1日時点）	7159.68	1994/1/28 （築30年）	-
32	学校施設	川崎小学校 	川崎区日進町20-1	・創立：明治6年6月 ・学級数26、児童数585人（令和5年5月1日時点）	6635.93	1985/3/14 （築39年）	-
35	学校施設	新町小学校 	川崎区渡田新町3-15-1	・創立：昭和15年4月1日 ・学級数16、児童数312人（令和5年5月1日時点）	5868.5	1986/1/29 （築38年）	-
36	学校施設	川崎中学校 	川崎区下並木50	・創立：昭和29年4月1日 ・学級数14、生徒数366人（令和5年5月1日時点）	6724.8	1977/3/20 （築47年）	-

日進町・渡田新町エリアの公共施設一覧 ～川崎区～

日進町・渡田新町エリアの公共施設一覧

川崎市公共施設白書【令和4（2022）年度版】R5.3.31時点

※築年数はR6.3.31時点

施設 No.	大分類	施設名	所在地	概要	基礎データ（公共施設白書より）		
					延床面積 (㎡)	建築年月日 (築年数※)	年間利用者数 (人)
38	学校施設	渡田中学校 	 川崎区渡田向町11-1	・創立：昭和28年4月 ・学級数13、生徒数327人（令和5年5月1日時点）	7628.67	1975/8/30 (築48年)	-
39	学校施設	渡田中学校（借受部分） 	川崎区渡田向町11-1	・創立：昭和28年4月 ・学級数13、生徒数327人（令和5年5月1日時点）	59.62	-	-
44	市民活動・社会教育施設	かわさき健康づくりセンター 	川崎区渡田新町3-2-1	・市民の健康づくり支援事業を実施する拠点。体育館やテニスコート、トレーニングルーム、会議室などの施設利用ができ、健康教室の実施、介護予防講演会の参加等実施。	2218.29	1982/11/18 (築41年)	44,463
45	市民活動・社会教育施設	堤根余熱利用市民施設 	川崎区堤根73-1	・堤根処理センターの再整備に伴い、令和5年3月を持って休館。今後取り壊しを行い、建て替えに向けて事業者を選定予定。	1675.63	1981/12/28 (築42年)	91,322
52	市民活動・社会教育施設	川崎能楽堂 	川崎区日進町1-37	・市民団体等が能楽を中心とした芸術文化活動を鑑賞、学習、発表する場として提供。	543.81	1986/4/1 (築37年)	4,684
57	福祉施設	京町小学校 わくわくプラザ 	川崎区京町1-1-4	・放課後や土曜日・長期休業期間などに、小学校施設を活用して、児童の安全な居場所及び遊びや生活の場を確保し、様々な文化・スポーツ活動などを通して、異なった年齢層の交流と仲間づくりを支援している。	272	2002/3/8 (築22年)	10,755

日進町・渡田新町エリアの公共施設一覧 ～川崎区～

日進町・渡田新町エリアの公共施設一覧

川崎市公共施設白書【令和4（2022）年度版】R5.3.31時点

※築年数はR6.3.31時点

施設No.	大分類	施設名	所在地	概要	基礎データ（公共施設白書より）		
					延床面積（㎡）	建築年月日（築年数※）	年間利用者数（人）
58	福祉施設	川崎小学校わくわくプラザ 	川崎区日進町20-1	・放課後や土曜日・長期休業期間などに、小学校施設を活用して、児童の安全な居場所及び遊びや生活の場を確保し、様々な文化・スポーツ活動などを通して、異なった年齢層の交流と仲間づくりを支援している。	146.9	1985/3/14（築39年）	19,647
61	福祉施設	新町小学校わくわくプラザ 	川崎区渡田新町3-15-1	・放課後や土曜日・長期休業期間などに、小学校施設を活用して、児童の安全な居場所及び遊びや生活の場を確保し、様々な文化・スポーツ活動などを通して、異なった年齢層の交流と仲間づくりを支援している。	136.9	1986/1/29（築38年）	11,552
63	福祉施設	日進町子ども文化センター 	川崎区堤根34-15 （複合施設・ふれあいプラザかわさき）	かわさき老人福祉・地域交流センター、シルバー人材センター、わーくす川崎、視覚障害者情報文化センターと複合 ・子どもの健全育成のため、利用者に対して遊びの指導や健全育成に資するリーベスを提供している。児童福祉法上の児童館の位置付けであり、集客室、遊戯室、図書室等や事務執行に必要な設備を備えた施設。	420.97	2014/1/7（築10年）	19,064
69	福祉施設	かわさき老人福祉・地域交流センター 	川崎区堤根34-15 （複合施設・ふれあいプラザかわさき）	日進町子ども文化センター、シルバー人材センター、わーくす川崎、視覚障害者情報文化センターと複合 ・老人福祉センターとして、老人に関する各種の相談に応じるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を供与。また、地域交流センターでは、子どもから高齢者まで広く世代間を含めた市民相互の交流の場を提供し、もって市民の福祉向上に寄与することを目的とし、市民利用施設として、有料で貸室業務を行っている。	1582.94	2014/1/7（築10年）	24,422
72	福祉施設	シルバー人材センター 	川崎区堤根34-15 （複合施設・ふれあいプラザかわさき）	日進町子ども文化センター、かわさき老人福祉・地域交流センター、わーくす川崎、視覚障害者情報文化センターと複合 ・市内の一般家庭や公共・企業などから高齢者向けの仕事を受注し、生きがいや健康のために働きたいという高齢者に就業の場として提供する事業などを実施。	338.18	2014/1/7（築10年）	-
73	福祉施設	南部日中活動センター 	川崎区日進町5-1 （複合施設・川崎市複合福祉センターふくふく3階）	・知的、身体、精神、発達障害における障害者に対し、医療的ケアを含め、生活介護に関するリーベスを提供する施設。	633.38	2021/1/15（築3年）	-

日進町・渡田新町エリアの公共施設一覧 ～川崎区～

日進町・渡田新町エリアの公共施設一覧

川崎市公共施設白書【令和4（2022）年度版】R5.3.31時点

※築年数はR6.3.31時点

施設No.	大分類	施設名	所在地	概要	基礎データ（公共施設白書より）		
					延床面積 (㎡)	起築年月日 (築年数※)	年間利用者数 (人)
75	福祉施設	複合福祉センターふくふく (共用部)	 川崎区日進町5-1 (複合施設・川崎市複合福祉センターふくふく)	南部口中活動センター、更生相談所、南部地域支援室、発達相談支援センター、川崎南部就労援助センター、ひきこもり地域支援センター、総合研修センター、Kawasaki Welfare Technology Labと複合	623.64	2021/1/15 (築3年)	-
78	福祉施設	わーくす川崎	 川崎区堤根34-15 (複合施設・ふれあいプラザかわさき)	日進町子ども文化センター、かわさき老人福祉・地域交流センター、シルバー人材センター、視覚障害者情報文化センターと複合 ・障害者就労支援施設として、就労移行支援、就労継続支援、就労定着支援に関することや特定相談支援に関する事業を行う施設。	532.6	2014/1/7 (築10年)	-
79	福祉施設	視覚障害者情報文化センター	 川崎区堤根34-15 (複合施設・ふれあいプラザかわさき)	日進町子ども文化センター、かわさき老人福祉・地域交流センター、シルバー人材センター、わーくす川崎と複合 ・視覚障害者への情報提供のほか、日常生活及び社会生活を営むために必要な訓練その他の支援、視覚障害者のための活動の場の提供により、視覚障害者の自立と社会参加を促進し、もって視覚障害者の福祉の増進を図ることを目的として設置されている施設。	476.98	2014/1/7 (築10年)	17,443
80	福祉施設	更生相談所	 川崎区日進町5-1 (複合施設・川崎市複合福祉センターふくふく2階)	・法定に定められた障害者手帳の審査・判定等の業務を実施。その他、民間の施設・事業者も含めた全市的なサービスの質の向上を図るため、先進事例の情報収集や課題の検討（調査研究業務）、施設・事業者間連携の強化に向けたサポート（連絡調整業務）、相談支援従事者に対する専門的な研修の計画・実施（人材育成業務）を推進。	819.45	2021/1/15 (築3年)	-
81	福祉施設	南部地域支援室	 川崎区日進町5-1 (複合施設・川崎市複合福祉センターふくふく2階)	・南部リハビリテーションセンターの中核施設として、川崎区・幸区在住の方を対象として、医師、保健師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、心理職、社会福祉職等が、補装具や福祉用具の評価・判定を行うほか、療育手帳の判定、身体・知的・精神障害がある方や高齢者、難病患者等に対する地域生活支援を行う。	477.41	2021/1/15 (築3年)	2,519
82	福祉施設	発達相談支援センター	 川崎区日進町5-1 (複合施設・川崎市複合福祉センターふくふく3階)	・発達障害児者に対する支援を総合的に行う地域の拠点として、本人・家族からの相談を受けて適切な指導・助言を行うとともに、関係機関と連携しながら、地域における総合的な支援体制の整備を推進する。	186.79	2021/1/15 (築3年)	12,319

日進町・渡田新町エリアの公共施設一覧 ～川崎区～

日進町・渡田新町エリアの公共施設一覧

川崎市公共施設白書【令和4（2022）年度版】R5.3.31時点

※築年数はR6.3.31時点

施設 No.	大分類	施設名	所在地	概要	基礎データ（公共施設白書より）		
					延床面積 (㎡)	建築年月日 (築年数※)	年間利用者数 (人)
83	福祉施設	川崎南部就労援助センター 	川崎区日進町5-1 (複合施設・川崎市複合福祉センターふくふく3階)	・一般就労が困難な障害者の就労を促進するため、職業能力と適正に応じた就労の場を確保するとともに、職場への定着の支援を行う。	67.73	2021/1/15 (築3年)	6,010
84	福祉施設	ひきこもり地域支援センター 	川崎区日進町5-1 (複合施設・川崎市複合福祉センターふくふく3階)	・ひきこもり支援推進事業に基づく「ひきこもり地域支援センター」として、ひきこもり状態にある人についての一次相談、ひきこもりの背景要因の分析と支援の検討、原則18歳以上の明らかな障害のないひきこもりの相談支援等を行う。	82.44	2021/1/15 (築3年)	490
85	福祉施設	総合研修センター 	川崎区日進町5-1 (複合施設・川崎市複合福祉センターふくふく2階)	・心身の機能の障害により支援を必要とする高齢者、障害者、障害児等が、可能な限り、住み慣れた地域で日常生活または社会生活を営むことができるよう、専門的かつ総合的なリハビリテーションを推進し、高齢者、障害者、障害児等の福祉の増進を図るため、人材育成を目的とした各種研修等を実施。	762.74	2021/1/15 (築3年)	3,068
88	福祉施設	川崎市自立支援センター日進町	川崎区日進町12-11	・ホームレス自立支援事業として、主に川崎区、幸区で生活するホームレスや終夜営業店舗で起居しているなどホームレスとなることを余儀なくされるおそれのある人のうち、路上（野宿）生活等からの脱却を目指す意思がある人に対し、食事や宿所等の提供を行うとともに、それぞれのニーズに応じて自立に向けた支援を行う施設。	970.56	-	-
92	環境衛生施設	旧川崎生活環境事業所 	川崎区堤根52	・閉鎖済、今後解体へ。	2428.25	1979/3/31 (築45年)	-
93	環境衛生施設	堤根処理センターA 	川崎区堤根52	・ごみ焼却処理施設。 ・閉鎖済。建て替えに向け、今後解体予定。	13475.61	1979/3/31 (築45年)	-

日進町・渡田新町エリアの公共施設一覧 ～川崎区～

日進町・渡田新町エリアの公共施設一覧

川崎市公共施設白書【令和4（2022）年度版】R5.3.31時点

※築年数はR6.3.31時点

施設 No.	大分類	施設名	所在地	概要	基礎データ（公共施設白書より）		
					延床面積 (㎡)	建築年月日 (築年数※)	年間利用者数 (人)
95	市営住宅 施設	日進町市営住宅 	川崎区日進町37-3	・川崎駅徒歩10分 ・管理戸数：170戸	16372.41	1998/3/25 (築26年)	-
97	市営住宅 施設	借上市営住宅（グローリーアーク） 	川崎区小田1-21-18	・川崎駅バス15分 ・管理戸数：15戸	689.99	-	-
102	商業・産 業施設	Kawasaki Welfare Technology Lab 	川崎区日進町5-1 (複合施設・川崎市複 合福祉センターふくふ く1階)	・かわさき産業振興プランに基づく、福祉施設を想定した「模擬環境ラボ」を備えた福祉製品・サービスの開発支援施設。福祉現場のニーズ収集、福祉製品の性能・安全性を科学的に評価するなど、開発・改良に向けた伴走支援、開発した製品の普及・導入支援を行う。	68.21	2021/1/15 (築3年)	-
108	上下水道 施設	南部下水道事務所 	川崎区元木2-2-9	・公共下水道の管きょの維持管理、及び新設・改良工事の監督等を所管する施設	551.13	1977年 (築47年)	-

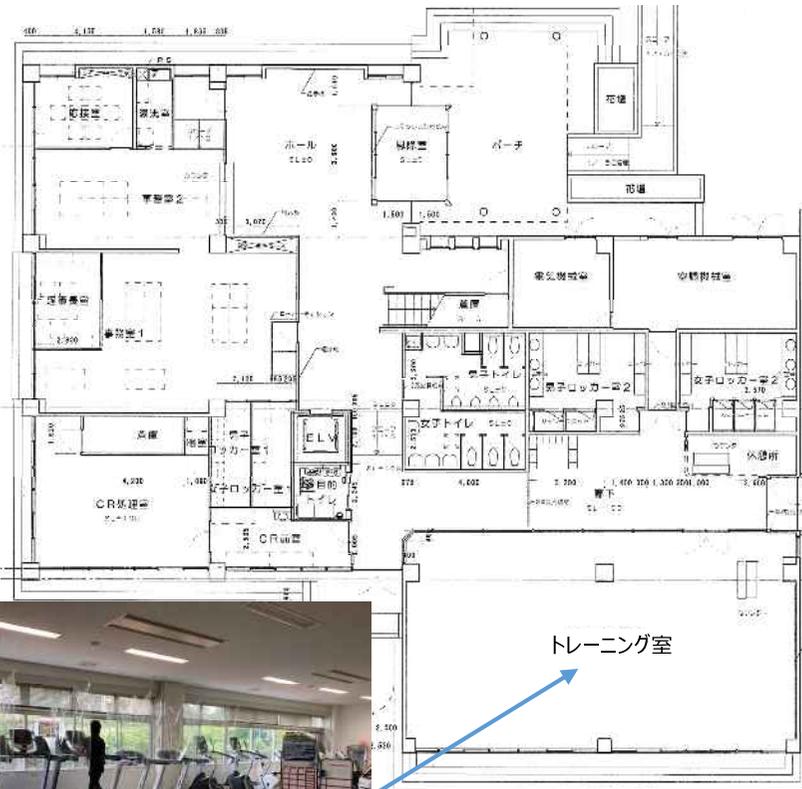
起点施設の紹介 ～川崎区～

かわさき健康づくりセンター

外観



【1階】：健康づくりセンター



トレーニング器具の利用も可能

施設概要：市民の健康づくり支援のための拠点施設。

健康に関する情報提供、運動・研修施設の貸出など

利用可能時間：火～土 9:00～20:30（月曜休館(祝日の場合は開館)）

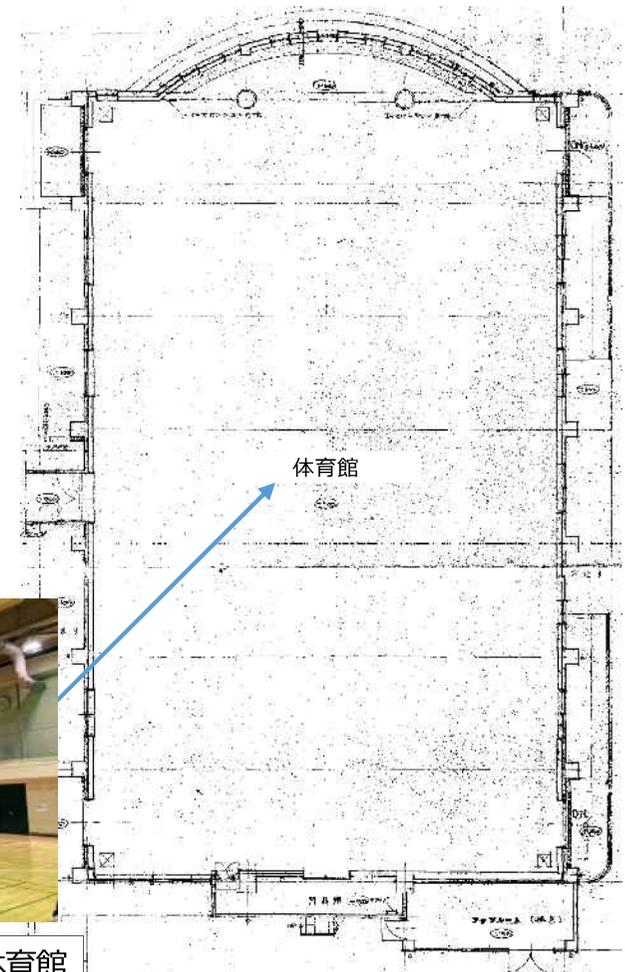
日・祝 9:00～16:30

対象者：15歳以上（15歳未満の場合、15歳以上の方の同伴が必要）

築年数：41年（R6.3.31時点）

年間利用者数：44,463人（川崎市公共施設白書【令和4（2022）年度版】）

【1階】：体育館



バスケット、バレーなどを行う体育館

起点施設の紹介 ～川崎区～

かわさき健康づくりセンター

施設概要：市民の健康づくり支援のための拠点施設。

健康に関する情報提供、運動・研修施設の貸出など

利用可能時間：火～土 9:00～20:30（月曜休館(祝日の場合は開館)）
日・祝 9:00～16:30

対象者：15歳以上（15歳未満の場合、15歳以上の方の同伴が必要）

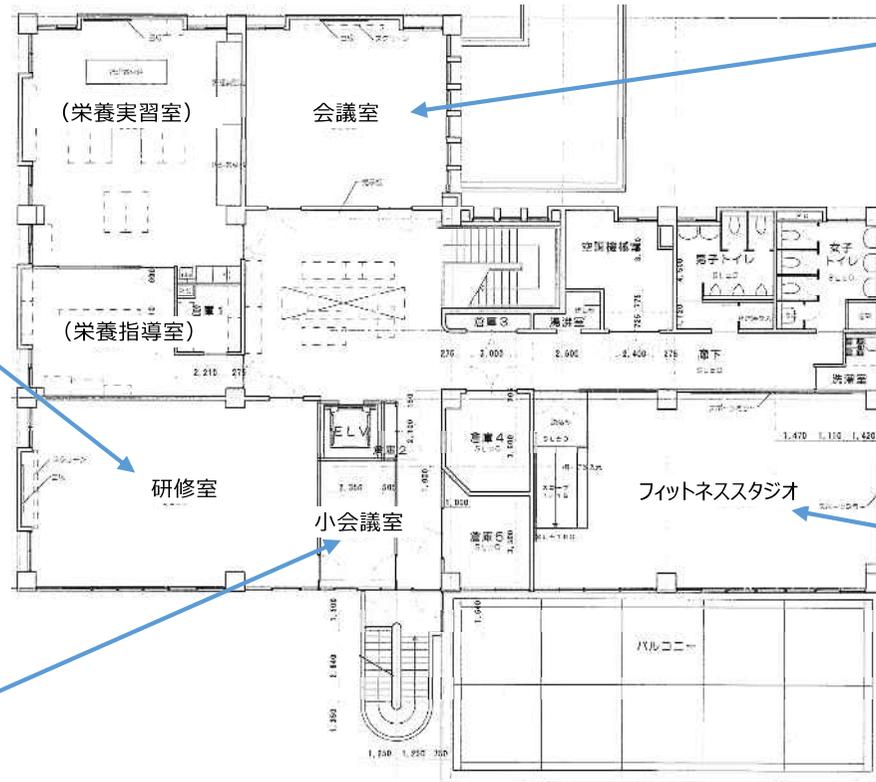
築年数：41年（R6.3.31時点）

年間利用者数：44,463人（川崎市公共施設白書【令和4（2022）年度版】）

【2階】：健康づくりセンター ※栄養実習室、栄養指導室は休止中



鏡もありダンスも可能な研修室



24名程度利用可能な会議室



エアロビクス、ヨガなどの利用も可能



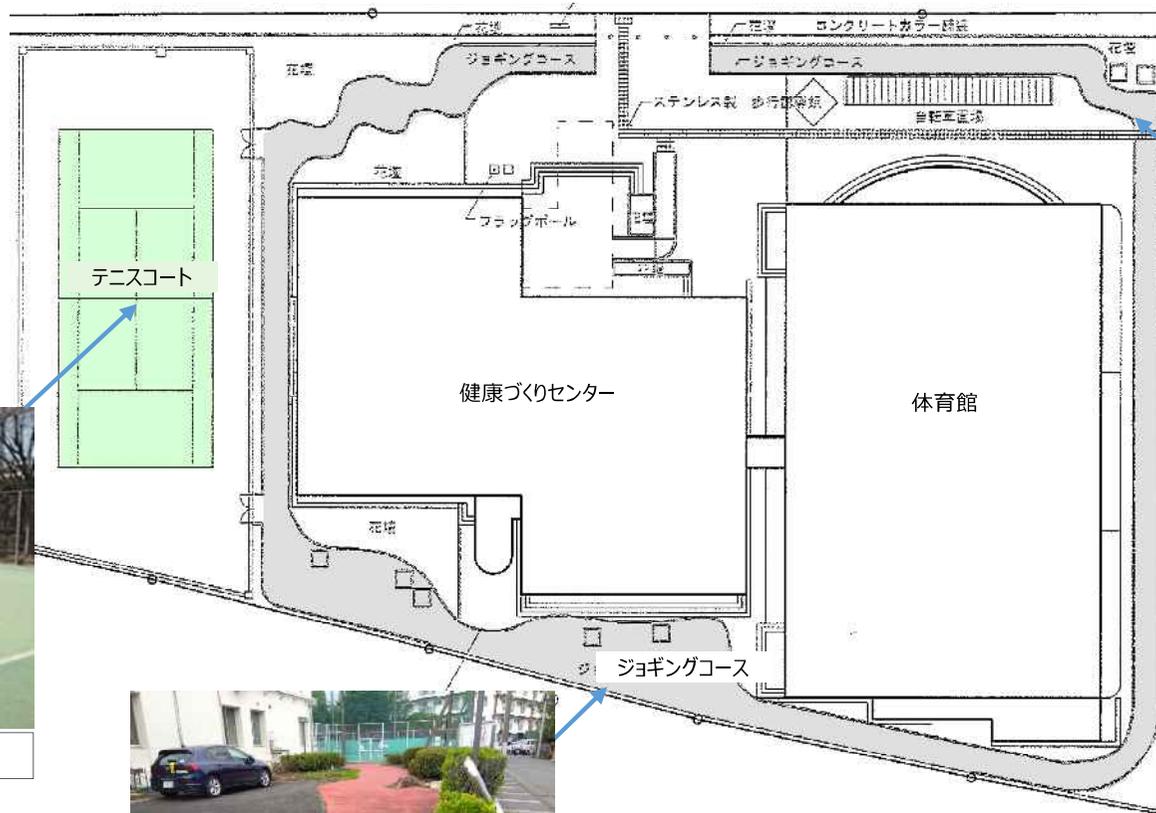
12名程度利用可能な小会議室

起点施設の紹介 ～川崎区～

かわさき健康づくりセンター

施設概要：市民の健康づくり支援のための拠点施設。
健康に関する情報提供、運動・研修施設の貸出など
利用可能時間：火～土 9:00～20:30（月曜休館(祝日の場合は開館)）
日・祝 9:00～16:30
対象者：15歳以上（15歳未満の場合、15歳以上の方の同伴が必要）
築年数：41年（R6.3.31時点）
年間利用者数：44,463人（川崎市公共施設白書【令和4（2022）年度版】）

【屋外】（テニスコート、ジョギングコース）



人工芝のテニスコート



1周200mのジョギングコース



1周200mのジョギングコース